

平成28年10月三木市教育委員会（定例会）会議録

◇ 日 時

- 1 開 会 平成28年10月19日（水）午後2時10分
- 2 閉 会 平成28年10月19日（水）午後5時05分

◇ 場 所 三木市役所 5階 大会議室

◇ 会 議

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の指名
- 3 会議録の承認
- 4 協議事項
協議事項12 第2期三木市教育振興基本計画の策定について
協議事項13 平成27年度における認定こども園及び保育所、子育て支援並びに児童福祉に係る教育委員会事務局職員による補助執行の市長への報告について
協議事項14 平成28年度全国学力・学習状況調査の結果について
- 5 報告事項
- 6 その他
次回教育委員会定例会の開催日時について
- 7 閉 会

◇ 会議に出席した者の職氏名

教育委員	1番	委 員 長	里 見 俊 實
	2番	委員長職務代行者	井 口 徹
	3番	委 員	石 井 ひろ美
	4番	委 員	浦 崎 秀 一
	5番	委員（教育長）	松 本 明 紀
事務局		教育企画部長	西 本 則 彦
		こども未来部長	永 尾 勝 彦
		教育政策課長	大 西 真 一
		教育環境整備課長	貞 松 保 夫
		文化スポーツ振興課長	堀 内 基 代

図 書 館 長	伊 藤 真 紀
学 校 教 育 課 長	横 田 浩 一
教 育 セ ン タ ー 所 長	大 東 豊
就 学 前 教 育 ・ 保 育 課 長	成 瀬 拓 生
子 育 て 支 援 課 長	井 上 典 子
参 与 兼 企 画 調 整 課 長	藤 原 幸 彦
教 育 政 策 課 主 査	五 百 蔵 一 也
教 育 政 策 課 主 任	橋 本 祥 子

傍 聴 者 0 人

◇ 会議内容

委員長が議事の進行について、協議事項14は、意思形成段階の案件であるため、三木市教育委員会会議規則第5条第1項ただし書の規定により、非公開で審議することについて委員に諮り、同意された。

1 開 会

委員長が、平成28年10月三木市教育委員会定例会の開会を宣言した。

2 会議録署名委員の指名

委員長が、本日の会議の会議録署名委員に、石井委員と浦崎委員を指名した。

3 会議録の承認

委員長が、平成28年9月定例会（21日開催）の会議録について委員に諮ったところ、里見委員長から一部内容について修正を求める発言があった。委員長がこのことについて委員に諮り、全員一致で承認された。

4 協議事項

【協議事項 1 2】

第 2 期三木市教育振興基本計画の策定について

○大西教育政策課長が次のように説明した。

前回の 9 月定例会でご協議いただき、その際のご指摘を基に修正した。「はじめに」の中で、「文化振興ビジョン及びスポーツ振興ビジョンの策定」という表現を「三木市歴史・美術の杜構想の実現や中央図書館を核としたネットワークの推進、本市の特色を生かしたスポーツの振興等」と修正した。15 頁の教育目標についての説明の中に、「自主及び自律の精神を培い」という文言を追加した。18 頁の数値目標、「就学前教育・保育施設で希望する園への入園を待つ児童数」に、平成 28 年 10 月 1 日現在の人数を追加した。33 頁以降の小規模校の施策については、「小規模校のデメリットの解消」という表現を小規模校のメリットを生かす表現に修正すべきという意見を踏まえ、「1 小規模校のメリットを生かした教育活動の推進」と修正した。また、「2 望ましい教育環境の検討、整備」は「2 学校の適正規模・配置の検討」とし、内容についても全面的に表現を改めた。

今回ご協議いただく計画案について、パブリックコメントを実施する。募集期間は、10 月 26 日から 11 月 24 日までとする。

(井口委員) 4 頁、教育を取り巻く社会情勢の「グローバル化の進展」の中で、「本市には多数の外国人が居住し」とあるが、具体的な数字は掴んでいるのか。また、何と比較して多数という表現となっているのか。

(松本教育長) 本市の外国人居住者は、子どもも含め、約 1, 100 人である。

(横田学校教育課長) 本市の外国人児童生徒については、近隣の東播磨、北播磨の市町と比較すると多い。

(石井委員) 8頁の「グローバル人材を育成する教育」の中の「国際理解教育」について、今までどのような取組がされているのか。

(横田学校教育課長) 国際理解教育の一番の狙いは、体験を通じた異文化理解である。各小中学校において、他国の方をゲストティーチャーとして招聘し、その国の文化や習慣を紹介いただき、子どもたちが体験的に学ぶ活動を行っている。

(石井委員) 9頁の「合理的配慮」に関する記載について、一般的には社会全体の障がい者の方に対するという意味だが、ここでは障がいのある子どもに限定した説明となっているため、言葉の解釈に誤解が生じる。障がいのある子どもに関するというような文言を入れるべきである。また、バリアフリーと勘違いすることが多いため、どう違うのか明確に記載する方が理解しやすいのではないか。

(里見委員長) 34頁の「2 学校の適正規模・配置の検討」の説明は「統廃合などの手法を取り入れるとなれば」等、上手く表現していただき、平成31年度までに検討することがよく分かる内容となったと感じる。その下の数値目標である「インターネット会議システムの活用、合同学習を実施する学校数」は統廃合対象の学校数として、マイナス面で捉えられてしまう可能性があるため、工夫が必要である。

(横田学校教育課長) この数値目標は、「1 小規模校のメリットを生かした教育活動の推進」の対応策として挙げたものである。誤解を招かないよう、指標の文言を追加修正する。

(里見委員長) 全体を見て、とても活気のある内容となったが、若者が三木市に住み、子どもを三木市の学校に通わせたいと思えるような、三木市の教育の特色が強調されていないのではないか。

(松本教育長) 施策の中であえて言うのであれば、「確かな学力の向上」、「グローバル人材を育成する教育の推進」、「豊かな心の育成」は他市町にも自負できる取組をしていると思っているが、

書きぶりが弱いと感じる。

【協議事項 1 3】

平成 2 7 年度における認定こども園及び保育所、子育て支援並びに児童福祉に係る教育委員会事務局職員による補助執行の市長への報告について

○大西教育政策課長が次のように説明した。

前回の 9 月定例会でご協議いただき、その際のご指摘を基に修正した。3 頁には、平成 2 7 年度と平成 2 6 年度を比較した「教育委員会事務局の職員数および所管業務の歳出決算見込額」を追加した。7 頁の「1 2 就学前教育・保育施設の認可申請及び届出」は、前回一番初めに記載していたが、年度末の認可ということもあり、最後に記載した。また、施策ごとに総括し、課題と今後の取組についての項目を追加した。

(井口委員長職務代行者) 1 4 頁の「1 3 養育支援訪問事業」の記載で、子育ての支援が必要な状況にある家庭とは、本人から申請があるのか。

(井上子育て支援課長) 養育支援訪問事業の中で、特に多いのは生後 1 か月ほどの乳児のいる家庭に対して、保健師が行う赤ちゃん訪問において、事業を案内した保護者からの申請である。また、電話相談等を受けた家庭からも申請がある。

(石井委員) 1 2 頁、「7 親育ちサポート事業」の「(1) 子育て学習事業」について、セミナーや講演会のテーマはどのように決定されているのか。

(井上子育て支援課長) 両親教育インストラクターが普段子育て相談をしている中で、保護者の課題や相談内容を反映したテーマを選んでいる。中にはリクエストが多いものもあり、数回開催しているものもある。また、助産師等を講師として、保護者が自分の子どもに対して、より愛着を再認識する機会となるような講演会を開催している。

(浦崎委員) 吉川児童館では、勤務する職員が何の引継ぎも無く業務に当たっていると聞いたことがある。児童館が地域の子育て支援の拠点となるよう、大いに期待している一方で、不安なく職員が勤務できるような環境を整えて欲しいと考える。

(里見委員長) 市内保育所等の定員、在籍人員及び、総括としての課題と今後の取組も加わり、全体的によくまとまったと感じる。

5 報告事項

(1) その他附属機関等の委員の委嘱について

○大東教育センター所長が次のように報告した。

青少年補導委員について、前任者死亡に伴う改選のため、三木市青少年センター運営に関する規則第4条第2項の規定に基づき、1名を委嘱した。委嘱期間は、平成28年10月1日から平成30年3月31日までである。

(2) 教育環境整備課報告事項

○貞松教育環境整備課長が次のように報告した。

認定こども園・学校の施設整備について、9月末時点の進捗状況を報告する。

認定こども園整備事業について、別所認定こども園外構整備工事は進捗率90パーセント、(仮称)緑が丘認定こども園整備工事は25パーセント、よかわ認定こども園整備工事は30パーセントである。

学校施設整備事業について、広野小学校エレベータ及びスロープ設置工事は完了、三木中学校北校舎トイレ改修工事は完了、三木東中学校校舎トイレ改修工事は進捗率50パーセントである。

学校給食施設整備事業について、広野小学校給食調理場増改築工事は進捗率90パーセントである。

(3) 文化スポーツ振興課報告事項

○堀内文化スポーツ振興課長が次のように報告した。

みき歴史資料館のイベントとして、古文書入門講座「はじめてのくずし字」を10月14日に開催し、参加者は24人であった。そ

の他として、墨華香るまちフェスティバル第32回みなぎの書道展を10月8日から10月16日まで吉川総合公園パストラルホールで開催した。来場者は2,822名（大人1,659名、小人1,163名）であった。

今後の予定として、みき歴史資料館では、体験教室「和太鼓に挑戦」を10月29日に開催する。金物まつり協賛企画として、「わくわくクイズラリー」を11月5日、6日に実施する。歴史講座「若宮神社の屋台を語る」を11月20日に開催する。その他として、第30回三木市少年スポーツ大会総合開会式を11月20日に勤労者体育センターで開催する。

（里見委員長）（仮称）総合体育館の整備工事の進捗状況を問う。

（堀内文化スポーツ振興課長）現在基礎工事が終了し、1階部分の立ち上げ工事をする段階である。9月の天候により、2、3日の工事の遅れはあるが、順調に進んでいる。

（4）図書館報告事項

○伊藤図書館長が次のように報告した。

製本・図書修理教室を10月3日、17日に開催し、各日18名の参加があった。のじぎく特別支援学校インターンシップ受入を10月6日（吉川図書館）、12日（中央図書館）に行った。

今後の予定として、中央図書館を皮切りとして、読書週間事業「絵本と音楽のライブツアー2016」を10月23日から順次開催する。「三木を愛する俳人 伊丹三樹彦展」を10月29日から11月13日に開催する。それに伴い、伊丹氏ご本人による講演会「私と三木」を11月12日に開催する。「ブックセラピー～本のお薬袋の貸出」を青山図書館で11月23日に開催する。よかぼんまつりを吉川図書館で11月26日に開催する。歴史講演会「吉川の江戸時代を探る～農民の生活と活躍する職人集団 日原大工・黒田鋳物師」を吉川図書館で11月27日に開催する。

（5）学校教育課報告事項

○横田学校教育課長が次のように報告した。

第7回校園長会を10月7日に開催した。学校主要行事として、

各小学校、特別支援学校及び幼稚園で運動会が9月22日以降開催された。市内小学校6年生が一堂に会した6フレンドリーウォークを10月4日に開催した。

今後の予定として、各小学校の修学旅行が10月18日から順次実施される。研究発表会が口吉川小学校で10月27日に開催される。東播磨・北播磨地区中学校技術・家庭科教育研究大会が11月11日に開催される。

次に、今年度10月、11月に周年行事を行う学校について報告する。志染小学校において140周年行事を、志染中学校、別所中学校及び三木中学校において70周年行事を記載の日程のとおり開催する。

(6) 教育センター報告事項

○大東教育センター所長が次のように報告した。

教育センターの事業では、専門研修講座を4回開催した。不登校対策適応教室には、10月1日現在で7名在籍している。今後の予定として、専門研修講座を3回実施する。

青少年センター事業では、ネット見守りパトロールで要注意事項が11件あった。中学校の体育祭関係について、ネットへの掲載が多く見られた。人の目の垣根隊意見交換会を各小学校で、10月4日以降順次実施している。大宮神社の祭礼特別補導を10月8日、9日に、岩壺神社の祭礼特別補導を10月15日、16日に行った。今後の予定は、記載のとおりである。

(7) 就学前教育・保育課報告事項

○成瀬就学前教育・保育課長が次のように報告した。

10月広報に、「平成29年度認定こども園・保育所・幼稚園の乳幼児募集」記事を掲載した。公立保育所及び別所認定こども園で運動会が10月1日に開催された。第7回三木市保育協会理事会を10月7日に開催した。第三者評価を10月13日に実施した。

今後の予定として、第三者評価と監査を引き続き実施する。特定教育・保育施設の監査に関する研修会兼保育者合同研修会を10月29日に開催する。第8回三木市保育協会理事会を11月9日に開催する。

(石井委員) 第三者評価実施の日程調整は、どのようにされているのか。また、何名で行かれているのか。

(成瀬就学前教育・保育課長) 日程は、事前にこども園等と調整の上、決定している。准教授1名、県認可の評価機関の3名、事務局2名の計6名程度で行っている。

(8) 子育て支援課報告事項

○井上子育て支援課長が次のように報告した。

今後の予定として、みきっ子未来応援協議会要保護児童部会を10月26日に開催する。また、官民協働による「三木市子育てハンドブック」共同事業者選定委員会を10月27日に開催する。さらに、第8回じどうかんフェスタを11月13日に教育センターで開催する。これは県の児童館連絡協議会が主催する事業である。

また、とうちゃん新聞第4号を10月16日に発行した。

6 その他

次回教育委員会定例会の開催日時について

委員長が、次回の教育委員会定例会の開催予定日時について諮り、平成28年11月16日、午後2時00分から開催することを決定した。

(非公開)

【協議事項14】

平成28年度全国学力・学習状況調査の結果について

協議事項14は、三木市教育委員会会議規則第5条第1項ただし書の規定により、非公開として審議したため、同規則第31条の規定により、内容については記載しない。

7 閉 会

委員長が、平成28年10月三木市教育委員会定例会の閉会を宣言した。